

B-2 コース

国の行政機関、独立行政法人、指定法人、 重要社会基盤事業者向け

「実践的サイバー防御演習 CYDER」受講のご案内

主催：情報通信研究機構・総務省

目的

サイバー攻撃の手口は巧妙化かつ多様化し、国の行政機関等に対するサイバー攻撃は増加の一途をたどっています。サイバー攻撃を未然に防ぐことは非常に困難な状況となっており、侵入されていることに気づくことができない組織も数多く存在すると言われています。国民へのマイナンバーの配布が始まるなど ICT の利活用が期待される一方で、情報漏えいを防ぐための対策が、ますます重要になっています。

CYDER[※]は、NICT が政府のサイバーセキュリティ戦略（平成 27 年閣議決定）に基づき実施している、国の行政機関等向けの体験型の実践的なサイバー防御演習です。情報システム管理者等のインシデントレスポンス能力の向上を図り、これにより、ベンダお任せではなく、日常のシステム運用等を考慮しながら、事業継続を脅かす攻撃に対処することができる「総合力の高い情報システム管理者」の養成を目指しています。

※CYDER：CYber Defense Exercise with Recurrence は、「継続的に実施する実践的サイバー防御演習」という意味です。「サイダー」と読みます。

演習概要

受講者は国の行政機関等の情報システム担当職員として、チーム単位で演習に参加します。国の行政機関等のネットワーク環境を模擬した環境で、実際の機器やソフトウェアの操作を伴って、サイバー攻撃によるインシデントの検知から対応、報告まで一連の流れを体験することができます。受講者のレベル差や進捗状況に応じた講師・チューターの親身なサポートを受けながら、主体的に行動して学ぶことができます。

演習イメージ



	組織数	参加人数
国の行政機関	24組織	146人
独立行政法人	31組織	71人
指定法人	9組織	20人
重要社会基盤事業者	141組織	183人

(参考) 平成 28 年度国の行政機関等向け参加状況
 — 205 組織、420 名が受講



受講のご案内

平成 28 年度は東京において 9 回開催しましたが、受講枠を大きく上回る受講希望をいただき、人数制限を実施させていただいた経緯を踏まえ、平成 29 年度は開催規模を大幅に拡充することとしました（東京で 20 回開催）。また、担当者がより参加しやすいよう、集合演習期間を短縮（平成 28 年度 1 日半→平成 29 年度 1 日）いたしました。開催日程等の詳細については Web サイトで順次ご案内していますので、ぜひともご確認の上、積極的にお申込みください。

<申込み・詳細はこちら>

<https://cyder.nict.go.jp/>

対象者	応募人数とチーム編成
<p>■国の行政機関、独立行政法人、指定法人および重要社会基盤事業者 組織のネットワークの管理を担う情報システム部門およびその関係者。 コンピュータとネットワーク（特に Windows と TCP/IP）及びサイバーセキュリティに関する基礎知識を既にお持ちの方。</p>	<p>1 組織・1 コース当たり 1～4 名（任意）の参加を想定しています。1 組織 1 名での参加も可能であり、その場合は、事務局にて複数組織によるチームを編成します。</p>

演習カリキュラム

事前オンライン学習と実習とグループワークにより、体験のみで終わらない本格的なトレーニングを受けることができます。



事前オンライン学習

最近の標的型攻撃の傾向や対策、インシデントハンドリングの心得について学習



実習

チームごとにインシデントハンドリングの一連の流れを体験



グループワーク

グループディスカッションで実習時の課題を明確にし、対策を検討

集合演習（実習／グループワーク）時間割

10:00-10:40	オリエンテーション <ul style="list-style-type: none">シナリオ説明実習環境説明
10:40-15:50	実習（昼休み含む） <ul style="list-style-type: none">インシデントハンドリングハンズオン（ツールを使った演習）報告書作成
15:50-18:00	解説 <ul style="list-style-type: none">実習の解説スキルチェックテスト グループワーク <ul style="list-style-type: none">ディスカッショングループ発表

※ 時間割はおおよその目安です。正確には開催会場ごとに Web サイトにてご確認ください。

注意事項

- ※ 受講費は無料です。食費・交通費（駐車場代含む）・宿泊費等は自己負担となります。
- ※ 演習用の PC は 1 人 1 台用意しておりますので、ご持参いただく必要はありません。
- ※ ベンダと連携してネットワーク管理を行っている場合は、当該ベンダと共同で参加していただくことも可能です。ただし、ベンダのみでのお申込みはできません。
- ※ 会場の詳細は、受講が決定した方に 2 週間前までにお知らせします。なお、募集開始時に会場の最寄り駅等を記載しますので、ご参照ください。
- ※ 受講が決定した方以外の方による演習会場の見学は、原則として、受け付けておりません。
- ※ 受講が決定した方は、会場演習に参加される前に、必ずオンライン学習をご受講ください。会場演習で使用するツールもオンライン学習時にご案内します。
- ※ 応募状況により、ご希望に沿えない場合がございますので、あらかじめご了承ください。

お問合せ先

お問合せは、CYDER 事務局までメールでご連絡ください。CYDER 事務局 cyder@ml.nict.go.jp

